

平成29年度全国学力・学習状況調査結果 鳥取市の概要【資料】

平成29年8月31日

鳥取市教育委員会学校教育課

1 実施状況

(1) 小学校6年生

教科等	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	質問紙
人数	1,620	1,620	1,620	1,619	1,619

(2) 中学校3年生

教科等	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B	質問紙
人数	1,513	1,511	1,513	1,515	1,515

2 教科の概要

(1) 小学校6年生

平均正答率（公立）

国語 A			国語 B			算数 A			算数 B		
市	県	全国									
77	76	74.8	58	57	57.5	78	77	78.6	47	46	45.9

【国語】

◆国語 A（主として知識）…全 15 問

- ・正答率が全国平均以上の問題 … 13 問
- ・無解答率が全国平均未満の問題… 11 問
- ・全国平均以上で正答率が高かった主な問題
「学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く（希望）」（鳥取市 84.3%、全国 80.0%）
「互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合う」
（鳥取市 72.9%、全国 69.2%）
- ・全国平均未満で正答率が低かった主な問題
「俳句の情景を捉える」
（鳥取市 78.9%、全国 79.4%）

◆国語 B（主として活用）…全 9 問

- ・正答率が全国平均以上の問題 … 7 問
- ・無解答率が全国平均未満の問題…6 問
- ・全国平均以上で正答率が高かった主な問題
「動画を見る目的を捉えることを通して、目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話す」
（鳥取市 80.8%、全国 77.2%）
「目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く」
（鳥取市 35.7%、全国 33.0%）
- ・全国平均未満で正答率が低かった主な問題
「自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉える」
（鳥取市 23.1%、全国 28.0%）

◆国語関係の質問紙

- ・肯定的な回答の割合が全国平均より高い主なもの
 - 「国語の勉強は好きだ」 (鳥取市 61.2%、全国 60.5%)
 - 「国語の勉強は大切だと思う」 (鳥取市 92.1%、全国 91.2%)
 - 「国語の授業の内容はよく分かる」 (鳥取市 82.9%、全国 82.2%)
- ・肯定的な回答の割合が全国平均より低い主なもの
 - 「読書は好きだ」 (鳥取市 72.5%、全国 74.3%)

【算数】

◆算数 A (主として知識) …全 15 問

- ・正答率が全国平均以上の問題 …7 問
- ・無解答率が全国平均未満の問題… 8 問
- ・全国平均以上で正答率が高かった主な問題
 - 「 $5 \div 9$ の商を分数で表すことができる」 (鳥取市 73.5%、全国 69.2%)
 - 「重さ長さについて任意単位による測定を基に比較しているものを選ぶ」 (鳥取市 72.8%、全国 70.7%)
- ・全国平均未満で正答率が低かった主な問題
 - 「 $10.3 + 4$ を計算する」 (鳥取市 73.5%、全国 79.7%)
 - 「出席番号 1 番の人は二次元表のどこに入るかを選ぶ」 (鳥取市 84.8%、全国 88.0%)

◆算数 B (主として活用) …全 11 問

- ・正答率が全国平均以上の問題 …8 問
- ・無解答率が全国平均未満の問題… 6 問
- ・全国平均以上で正答率が高かった主な問題
 - 「飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を選ぶ」 (鳥取市 70.5%、全国 67.9%)
 - 「カードの差が 4 の場合の 2 けたの引き算の式と答えを書く」 (鳥取市 79.2%、全国 76.0%)
- ・全国平均未満で正答率が低かった主な問題
 - 「示された式の中の数が表す意味を書き、その数が表のどこに入るかを選ぶ」 (鳥取市 37.5%、全国 39.8%)

◆算数関係の質問紙

- ・肯定的な回答の割合が全国平均より高い主なもの
 - 「算数の勉強は大切だ」 (鳥取市 92.7%、全国 92.0%)
- ・肯定的な回答の割合が全国平均より低い主なもの
 - 「算数の勉強は好きだ」 (鳥取市 59.8%、全国 65.9%)
 - 「算数の授業の内容はよく分かる」 (鳥取市 77.0%、全国 80.6%)

(2) 中学校3年生

平均正答率(公立)

国語 A			国語 B			数学 A			数学 B		
市	県	全国									
77	77	77.4	71	72	72.2	63	63	64.6	48	48	48.1

【国語】

◆国語 A (主として知識) … 32問

- ・正答率が全国平均以上の問題 … 10問
- ・無解答率が全国平均未満の問題… 6問
- ・全国平均以上で正答率が高かった主な問題
 - 「文脈に即して漢字を正しく書く(営む)」 (鳥取市 91.0%、全国 85.4%)
 - 「文脈に即して漢字を正しく読む(鮮やか)」 (鳥取市 96.8%、全国 94.5%)
- ・全国平均未満で正答率が低かった主な問題
 - 「書いた文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書く」 (鳥取市 84.0%、全国 86.0%)
 - 「文章の要旨を捉える」 (鳥取市 77.9%、全国 81.0%)
 - 「文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えを持つ」(鳥取市 70.5%、全国 72.9%)

◆国語 B (主として活用) … 9問

- ・正答率が全国平均以上の問題 … 5問
- ・無解答率が全国平均未満の問題… 0問
- ・全国平均以上で正答率が高かった主な問題
 - 「相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話す」 (鳥取市 58.3%、全国 57.6%)
- ・全国平均未満で正答率が低かった主な問題
 - 「表現の仕方について考え、自分の考えを書く」 (鳥取市 37.1%、全国 41.4%)
 - 「必要な情報を集めるための見通しをもつ」 (鳥取市 65.3%、全国 68.8%)

◆国語関係の質問紙

- ・肯定的な回答の割合が全国平均より高い主なもの
 - 「国語の勉強は大切だ」 (鳥取市 89.3%、全国 88.8%)
 - 「読書は好きだ」 (鳥取市 77.0%、全国 69.9%)
- ・肯定的な回答の割合が全国平均より低い主なもの
 - 「国語の勉強は好きだ」 (鳥取市 60.0%、全国 60.5%)
 - 「国語の授業の内容はよく分かる」 (鳥取市 73.2%、全国 74.9%)

【数学】

◆数学 A（主に知識）… 36 問

- ・ 正答率が全国平均以上の問題 … 13 問
- ・ 無解答率が全国平均未満の問題… 2 問
- ・ 全国平均以上で正答率が高かった主な問題
 - 「数量の関係を一元一次方程式で表す」 (鳥取市 57.2%、全国 52.8%)
 - 「反比例の表から比例定義を求める」 (鳥取市 36.5%、全国 34.4%)
- ・ 全国平均未満で正答率が低かった主な問題
 - 「円柱の体積を求める」 (鳥取市 44.0%、全国 51.8%)
 - 「錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ」 (鳥取市 29.1%、全国 43.1%)

◆数学 B（主に活用）… 15 問

- ・ 正答率が全国平均以上の問題 … 6 問
- ・ 無解答率が全国平均未満の問題… 1 問
- ・ 全国平均以上で正答率が高かった主な問題
 - 「六角形を n 個並べて 6 本ずつ囲んだときに、2 回数えているストローを n を用いた式で表す」 (鳥取市 46.9%、全国 44.1%)
- ・ 全国平均未満で正答率が低かった主な問題
 - 「与えられた式から a の変域に対応する b の変域を求める」 (鳥取市 40.1%、全国 43.2%)
 - 「2 つの角の大きさが等しいことを三角形の合同を利用して説明する」 (鳥取市 40.5%、全国 44.1%)

◆数学関係の質問紙

- ・ 肯定的な回答の割合が全国平均より高い主なもの
 - 「数学の勉強は大切だ」 (鳥取市 82.8%、全国 81.1%)
 - 「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」 (鳥取市 48.5%、全国 45.3%)
 - 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」 (鳥取市 76.9%、全国 72.4%)
- ・ 肯定的な回答の割合が全国平均より低い主なもの
 - 「数学の勉強は好きだ」 (鳥取市 51.8%、全国 55.4%)
 - 「数学の授業の内容はよく分かる」 (鳥取市 66.5%、全国 69.4%)

3 質問紙調査の概要

(1) 児童生徒質問紙

◆全国平均を5%以上、上回っているもの

・小学校

「地域社会などでボランティア活動に参加したことがある」(鳥取市 41.0%、全国 35.4%)

・中学校

「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日2時間以上勉強する(塾や家庭教師含む)」
(鳥取市 80.2%、全国 62.6%)

「学校の部活動に参加している」(鳥取市 97.8%、全国 87.6%)

「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」(鳥取市 69.3%、全国 64.3%)

「2年生までに受けた授業のはじめに、目標(ねらい・めあて)が示されていたと思う」
(鳥取市 94.4%、全国 87.8%)

「2年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思う」
(鳥取市 88.0%、全国 80.3%)

「道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う」
(鳥取市 82.4%、全国 76.0%)

・小中共通

「本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に週に1回以上行く」
(小学校 鳥取市 22.5%、全国 15.6%)

(中学校 鳥取市 13.6%、全国 8.1%)

「今住んでいる地域の行事に参加している」(小学校 鳥取市 80.2%、全国 62.6%)

(中学校 鳥取市 48.0%、全国 42.1%)

「週に1回以上、新聞を読んでいる」(小学校 鳥取市 26.6%、全国 21.0%)

(中学校 鳥取市 25.2%、全国 14.9%)

◆全国平均を5%以上、下回っているもの

・小学校

「家の人と将来のことについて話すことがある」(鳥取市 44.0%、全国 50.4%)

「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」
(鳥取市 35.5%、全国 42.3%)

・中学校

「家で学校の授業の予習をしている」(鳥取市 24.4%、全国 31.7%)

・小中共通

「携帯電話やスマートホンの使い方について、家の人と約束したことを守っている」
(小学校 鳥取市 41.7%、全国 48.7%)

(中学校 鳥取市 39.2%、全国 50.6%)

<今後の取組>

- ◆調査結果を踏まえ、正答率の低かった領域の改善を図る。
- ◆主体的・対話的で深い学びの実現をめざすために、主体的に学ぶ意欲の向上を図る。
- ◆基礎的・基本的な知識・技能を習得する場面と、それらを活用する場面のバランスを考えた授業改善を図る。
- ◆小中一貫の教育をさらに推進し、9年間を見通した授業改善を進める。
- ◆鳥取市の「学力向上のためのアプローチ」について、児童生徒にとってどうかという視点での充実を図る。(めあての提示、学び合い活動、振り返り)
- ◆学びの土台として、人間関係づくりやルールを大切にする態度、道徳教育の充実を推進する。
- ◆保護者や地域を巻き込んだ生活習慣・学習習慣の確立を図る。